

★体力テスト・体力向上★

体育主任 永井 佑樹

体力・運動能力調査を全学年で実施しました。昨年度までは、ゴールデンウィーク明けに調査を実施していました。今年度は、運動会が終わった6月に実施しました。

この調査は、体育指導の参考にするとともに、子ども自身が、体力や運動能力に関心をもつことをねらいとしています。落五小は、例年⑦のソフトボール投げの結果が都の平均と比べて低いです。そこで、今年度は、体力テストの一週間前の中休みを利用してボール投げ練習を全校で行いました。各学年の都の平均距離にコーンを置いて、そこをめがけて玉入れの玉を投げるという内容です。

これからも、落五小の子どもたちの実態に応じた体力向上の取り組みを計画しています。楽しく、意欲的に運動できる子どもたちを学校全体で育てていきます。



★あいさつ運動★

生活指導担当 福嶋 亜矢子

先月のふれあい月間では、あいさつ強化週間を設け、主に3つの活動に取り組みました。1つ目は、全校児童による「あいさつ運動」です。かがやき班ごとに「あいさつ隊」となり、校門前に「あいさつ運動」ののぼりを掲げ、「おはようございます。」とさわやかなあいさつを交わしました。最終日の下校時には、地域協働学校として、運営委員の地域の方々が校門に立ち、子どもたちの下校を見守りながらあいさつ運動をしてくださいました。2つ目は全学級での「あいさつ」に関する道徳の授業、そして3つ目は「あいさつの木」の取り組みです。昇降口に「あいさつの木」を掲示し、1日に自分から5人以上の人にあいさつができたら葉を貼り付けていきました。あいさつは決して限られた期間だけ努力するものではありません。家庭・学校はもちろん、地域でも気持ちのよいあいさつの輪がさらに広がっていくように今後も呼びかけていきます。



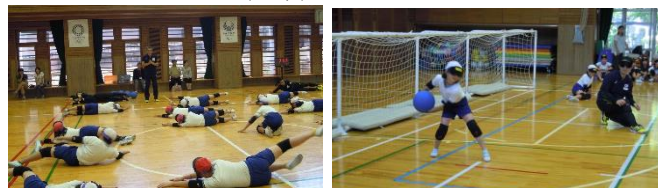
落五スクールライフ6月

●オリンピック・フラッグツアー●



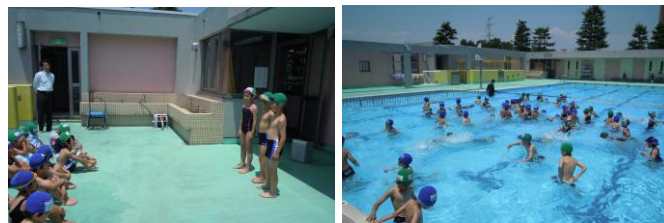
6月7日（水）、3年後に行われる東京オリンピックに向けてのフラッグツアーが落五小にやってきました。

●ゴールボール（5年）●



障害者理解教育として、ゴールボール体験を行いました。シドニーパラリンピック選手と一緒にプレイしたりして、障害者スポーツについての理解を深めることができました。

●プール開き●



自分で立てた水泳の目標に向けて一人一人努力します。初日は水がまだ冷たかったのですが、みんな元気に泳ぎました。

●歯磨き指導●



養護教諭から歯の正しい磨き方について教えてもらいました。鏡を見ながら1本1本丁寧に磨きました。

●手洗いキャンペーン●



健康委員会の子供たちが、子ども園と1年生に向けて、手洗いの大切さについて寸劇を交えて発表しました。